

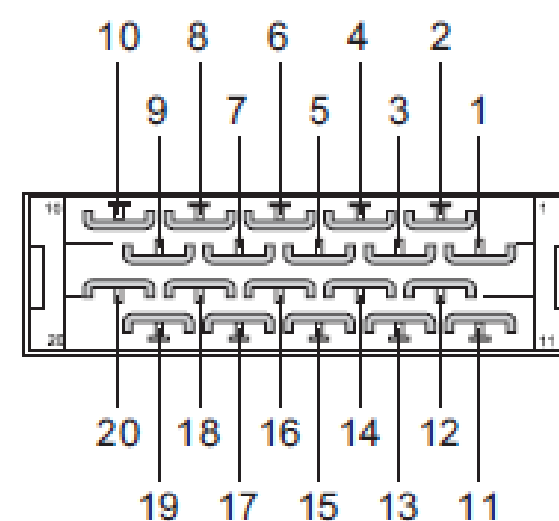
■ 制御入出力信号 UPK・Wシリーズ

本資料は取扱説明書を一部抜粋したものです。詳細につきましては、必ず取扱説明書をご確認ください。取扱説明書のファイル名は[HP-4099J](#)です。

■ コネクタ機能表

Pin No.	信号名	内容	方向
1	+CW(+PLS) ^{*1}	CWパルス(パルス)	入力
2	-CW(-PLS) ^{*1}		
3	+CCW(+DIR) ^{*1}	CCWパルス(回転方向)	入力
4	-CCW(-DIR) ^{*1}		
5	-C.OFF	出力電流オフ	入力
6	-M.B.FREE ^{*2}	電磁ブレーキ解除	入力
7	-	使用しません。	-
8	-	使用しません。	-
9	-	使用しません。	-
10	+COM	+コモン	入力
11	+TIM	励磁タイミング	出力
12	+O.H.	オーバーヒート	出力
13	-	使用しません。	-
14	-	使用しません。	-
15	-	使用しません。	-
16	-	使用しません。	-
17	-	使用しません。	-
18	-	使用しません。	-
19	-	使用しません。	-
20	-COM	-コモン	出力

● コネクタピン配置



ハンダ面から見た図

- *1 ()内は1パルス入力方式のとき。
*2 電磁ブレーキ付モーターのみ。

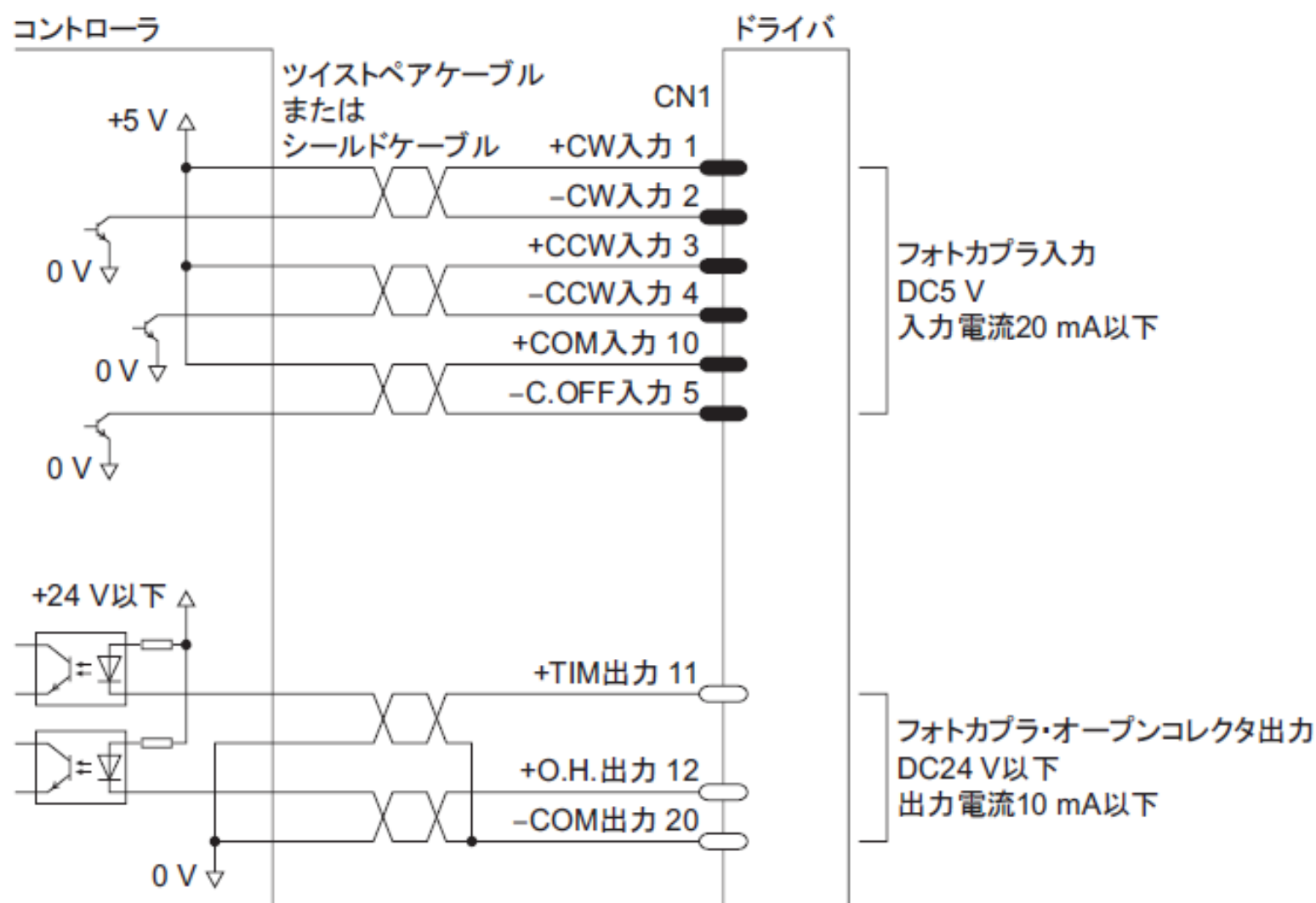
■ 接続図 UPK・Wシリーズ

本資料は取扱説明書を一部抜粋したものです。詳細につきましては、必ず取扱説明書をご確認ください。取扱説明書のファイル名は[HP-4099J](#)です。

6.1 標準タイプの接続例

重要

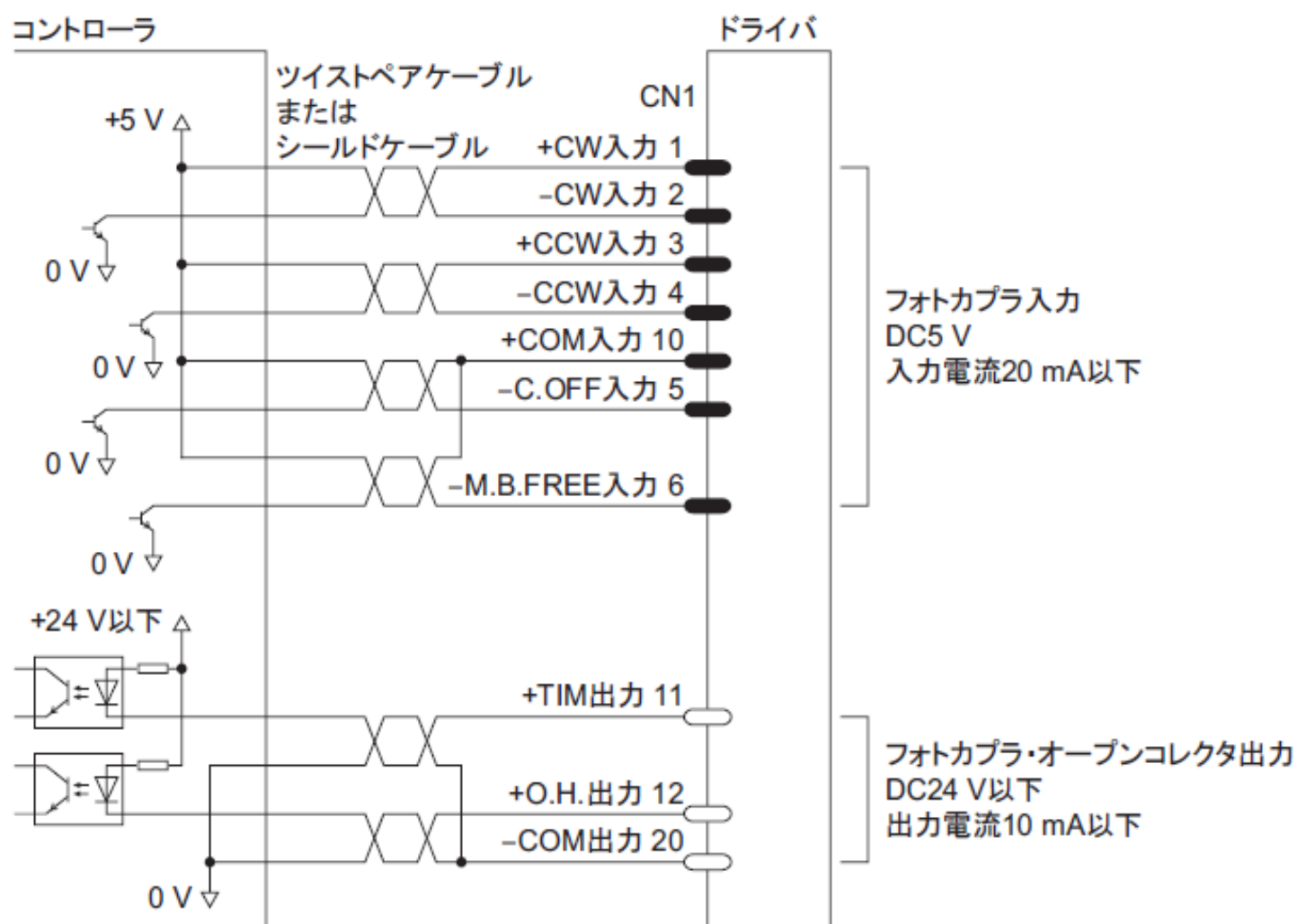
- 入力信号は DC5 V 以上、または DC24 V 以下にしてください。DC5 V を超えるときは、外部抵抗を接続して、ドライバへの入力電流を 10~20 mA にしてください。
- 入出力信号ケーブルは、できるだけ短く配線してください。長くなるほど最大応答周波数が低下します。



6.2 電磁ブレーキ付標準タイプの接続例

重要

- 入力信号は DC5 V 以上、または DC24 V 以下にしてください。DC5 V を超えるときは、外部抵抗を接続して、ドライバへの入力電流を 10~20 mA にしてください。
- 入出力信号ケーブルは、できるだけ短く配線してください。長くなるほど最大応答周波数が低下します。



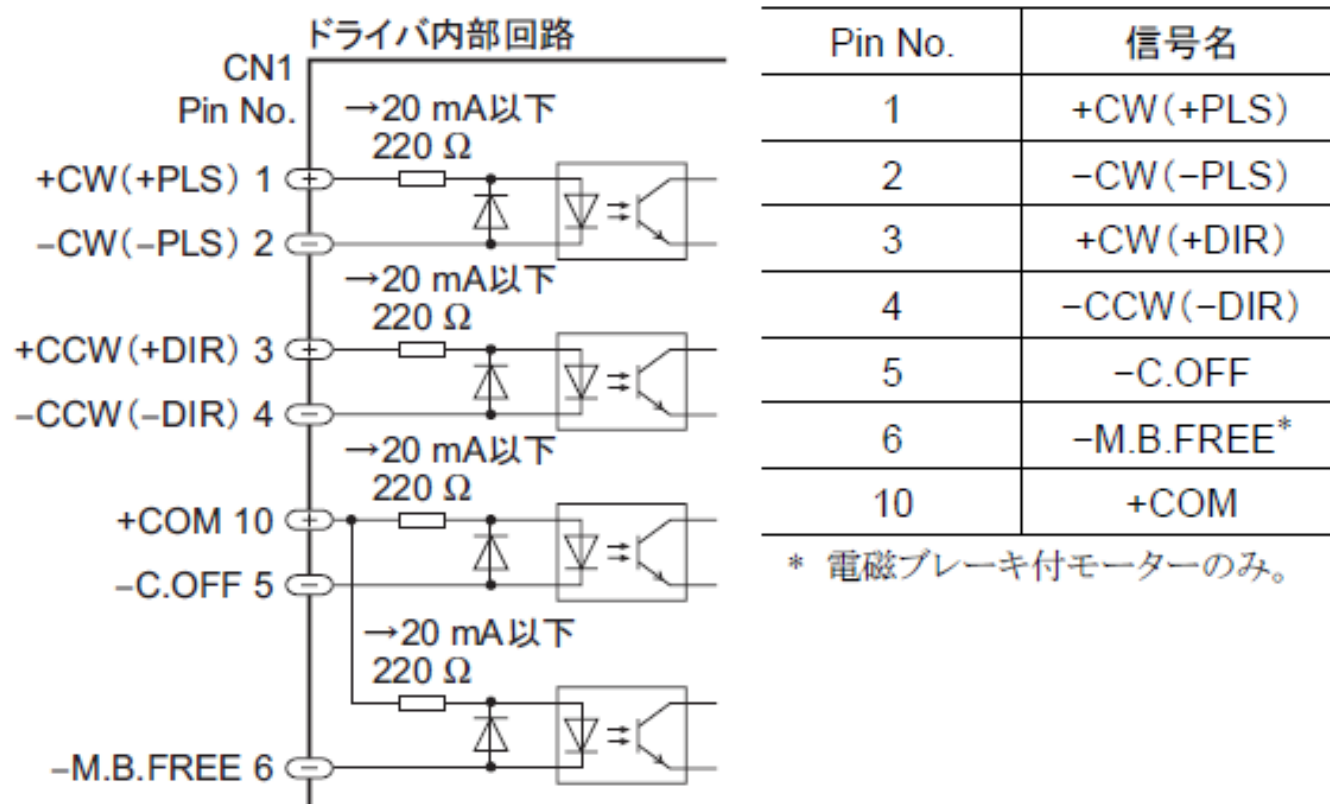
■ 接続図 UPK・Wシリーズ

本資料は取扱説明書を一部抜粋したものです。詳細につきましては、必ず取扱説明書をご確認ください。取扱説明書のファイル名は[HP-4099J](#)です。

■ 入力信号

ドライバの入力信号はフォトカプラ入力です。信号の状態は電圧レベルではなく、内部フォトカプラの「ON: 通電」「OFF: 非通電」を表わしています。

重要 入力信号は DC5 V 以上、または DC24 V 以下にしてください。DC5 V を超えるときは、外部抵抗を接続して、ドライバへの入力電流を 10~20 mA にしてください。



■ 出力信号

ドライバの出力信号はフォトカプラ・オープンコレクタ出力です。

信号の状態は、信号の電圧レベルではなく、内部フォトカプラの「ON: 通電」、「OFF: 非通電」状態を表わしています。

重要 出力信号は DC24 V 以下、10 mA 以下でお使いください。仕様を超えると素子が破損するおそれがあります。接続する機器の仕様を確認してください。

